

学校だより

Nakijin Times

師走（しわす）

令和4年12月7日 今帰仁小学校

2022 December Seventh(7th) Wednesday (水)

文責：校長 屋良 篤

Number 41

図書委員さん子ども園で読み聞かせ

昨日は、5、6年生の図書委員による子ども園での読み聞かせがありました。「うんちっち」と言う絵本の読み聞かせと「とうさんのいうことにまちがいなし」というペープサートを使った読み聞かせでした。

何を言っても「うんちっち」と答える絵本に子どもたちは、大笑い。読んでいる5年生も子どもたちの反応に読み甲斐を感じていたのではないのでしょうか。

ペープサートは「とうさんのいうことにまちがいなし」と言う題名で図書委員さんがお話を作り演じていました。ある貧乏なお百姓さんが、馬→め牛→ひつじ→ガチョウ→めん鶏（実は金の卵を産む）→金貨と物々交換をし、貧乏な生活から幸せな生活を手に入れるお話です。ペープサートは体は見えないので声と挿絵人形を使って上手に演じていました。子ども園の子どもたちも身を乗り出すように見ていましたよ。図書委員の皆さん、あゆみ先生ありがとうございました。



少3組ある日の算数

4、5日前のある日の授業風景でした。はだしの広場で何やらものさしと新聞紙を広げて長さを測っています。何やら見てみると1a(7-ル)の面積の学習していました。1m四方(1㎡)の新聞紙を縦に10枚(10m)、横に10枚(10m)ならべて100㎡=1a(17-ル)の広さを作っていました。1㎡が縦に100枚(100m)横に100枚(100m)並ぶと1ha(ハクトル)になりますね。今でも畑の広さを使う単位としてよく使われていますね。頭でイメージするだけでなく実際に体験する(本物を見せる・触れる)ことは、記憶にも残りやすいです。とても楽しそうに学習する姿に私も嬉しくなりました。

ちなみに、学校便り37号でメートル法について紹介しましたが、このアールやヘクタールもちろんメートル法を基準にして作られています。1mの10倍をDm(デカメートル)1mの100倍をhm(ハクトメートル)と言います。1000倍は皆さんもよく知っているkm(キロメートル)ですね。つまり、1D㎡=1a、そして1h㎡=1haなのです。ちなみに、1mの10分の1がdm(デシメートル)今でもdL(デシリットル)と言う単位は使われていますね。1mの百分の一がcm(センチメートル)このようにメートル法には「デシ、デカ、ハクト」という単位もあります。でも日本ではあまり使われませんね。ヨーロッパの一部の国では使われているところもあるようです。④デカDは大文字、デシdは小文字表記となります。

